



中洲の子の日常を参観して・・・

— 第2回学校運営協議会報告 —

8月27日に行われた協議会では、会の前に、**コロナ禍以降途絶えていた授業参観をして子どもの様子を見る**ことができました。会では各部の活動の中間報告の後、「**本年度の中洲小重点《自分づくり・仲間づくり・ふるさとづくり》**について、**子どもの姿からの意見交換**」をグループに分かれて話し合いました。

【話し合いで出されたこと(抄)】

《自分づくり》集中力を鍛える工夫（1年；実演しながらの教科書朗読、4年；タブレットを使って個人追究）のある授業では、全員が集中していた／外で遊んでいても時間になるとサッと戻っていてメリハリある生活ができていた／問題を「難しい」と素直に言っていた子がいたが、そう言える雰囲気のある教室が大事／低学年には行儀悪い子もいたが、学年が上がるに従ってメリハリをもって授業に臨んでいるように見えた／展示物は学年差あり、高学年には高いレベルのものもあり、驚いた／自由研究の課題は、好きなことができてよいし、それが、自分と違うことをする仲間を認めることにつながるのでは。

《仲間づくり》子どもの方から挨拶してくれ、（低学年）嬉しかった／外で転んだ子がいたが、周りの子どもたちがとても心配してくれていた／遅刻した子どもが臆せず教室に入ってきて、周りの子が「おはよう」と自然に声がけして自分も仲間も大切にできているなどと思った／高学年では友達意識高くなっているようだ／6年生の学級目標掲示を見て先生たちの願いを子どもの言葉で表していると思った。

《ふるさとづくり》地区公民館文化祭こどもまつりに関わろうとする授業は、どの子も真剣で、自由な発想でアイデアを出し合っていた。地域にとっては有難い取り組み。

6年生、地区公民館こどもまつりに企画参加

秋に実施予定の「**中洲地区公民館文化祭こどもまつり**」に、**今回初めて小学生の企画した案が採用**されることになりました。企画してくれたのは、**6年3組**の皆さん。**9月4日**に平林正男地区公民館長他**1名**の前で、**堂々のプレゼン**を行い、子どもとは思えない提案がいくつも出され、「**ヨーヨー釣りに代わって手づくりキーホルダー釣り**」、「**お菓子とともにおみくじで景品当てる**」などの提案が、採用となりました。

「中洲クラブだより N0.5(9/5 発行)」より転載

夏休み初日**7月26日(土)**に中洲クラブの畑で**ジャガイモ・とうもろこし・枝豆の収穫**をしました・・・
収穫したトウモロコシとじゃがいもは茹でて、みんなでおいしくいただきました。ピカピカと輝くトウモロコシとホクホクのじゃがいもはとてもおいしかったです・・・

